

森林はみんなの宝物

森林の価値を知ろう

学校の関連学習単元

小 5/ 社会科 わたしたちの生活と森林
のびゆく浜松 山で働く人々

プログラム 概要

対象

幼 小1 小2 小3 小4 小5 小6 中学 大人
○ ○ ○ ○ ◎ ◎

分野	時期	時間	人数	場所	講師/補助	費用
みどり	通 年	45 分 (1 時限)	40 人 (1 クラス)	体育館等	1 人/1 人	無 料



ねらい

- ・森林のはたらき（機能）を知り、森林の価値を理解する。
- ・浜松市の森林・林業を知り、地元の森林・林業への理解を深める。

実施内容

【座学】

- ・「森の大切な働き」と「浜松市の森林・林業」の紹介
- ・FSC® 森林認証の紹介
 - ※FSC® 認証材…適正に管理されていると認証を受けた森林から生産された木材。
(FSC=Forest Stewardship Council 森林管理協議会)

【体験】

- ・木の種類の説明
- ・森林を良い状態に保つための「間伐」
- ・森林の循環の説明
- ・ノコギリ、チェーンソー体験

使用する材料・道具

◇受講者が準備するもの ◆講師が準備するもの

◇筆記用具
◇パソコン
◇プロジェクター
◇スクリーン

◆講座資料
(◆協力者との調整)

講座活用のワンポイントアドバイス

- ・身近にも森林があることを紹介し、森林への興味を持つきっかけとします。
- ・森林を守る役割を果たしている林業について知ることができます。
- ・対象学年に応じて内容を調整することができます。

実施機関

浜松市林業振興課

下記連絡先へ実施日の 2 ヶ月前までに申し込んでください。

また、実施の決定後、事前打合せが必要なため、講座実施の 2 週間前までに講師へご連絡ください。

問合せ・申込先：

浜松市環境政策課 TEL：053-453-6149 Mail：kankyou@city.hamamatsu.shizuoka.jp
申込方法はホームページをご覧ください。



プログラムの展開例

時間	内 容	指導のポイント
導入 15分	○「森の大切な働き」と「浜松市の森林・林業」の紹介 ・森の大切な働き ・浜松の森をつくった人 ・林業は森を守っています などの紹介をする。  	・参加者に楽しんで学んでもらえるようにクイズ形式で説明する。 ・森林の多面的機能（保水、防災、水源かん養、二酸化炭素吸収、生物多様性等）について、分かりやすく説明する。 ・浜松市の森林は「人工林」が多く、手入れをすること（間伐等）が必要だと説明する。 ・森林・林業がわたしたちの生活と密接な関わりがあることを説明する。
展開 25分	○木の種類の説明 ・スギ、ヒノキを実際に触ってみる。 ○森林を良い状態に保つための「間伐」 ・木を切ることの必要性を説明 ○森林の循環の説明 ・木を切ってもまた植える「森林の循環」（植林→間伐→皆伐→植林）を説明 ○ノコギリ、チェーンソー体験  	・森林・林業関係に従事するメンバーで組織された「テンコモリ（天竜のこれからの森を考える会）」や「天竜林業研究会」の協力をいただき実施する。 ・森林の大切な働きは、林業により守られていることを紹介する。 ・体験の際は、十分に安全面へ配慮すること。
まとめ 5分	○講義の振り返り ・森林の働きや浜松市の森林・林業について振り返る。 ○受講者感想発表  	・「森林・林業の応援団」になってもらうように投げかける。 ・FSC® 森林認証について紹介する。

< 参考 >

- ・開催日は、協力団体（テンコモリ、天竜林業研究会等）が協力可能な日に限ります。
- ・市職員の講義のみの内容でも実施可能です。

